



高台

千歳市立高台小学校 学校通信 No.6 令和4年10月28日

10・11月の生活目標
「安全に気をつけて過ごそう。」

1. 正しい廊下歩行をしよう。
2. 安全に気をつけて、決められた場所で遊ぼう。
3. 学校の中でも外でも、お互いに気持ちのよいあいさつしよう。

自己実現の土台となる「挨拶」の定着を

校長 松田 宏明

校地内駐車場にあるヤマモミジが紅葉し、空には集団で飛ぶ渡り鳥の姿も見られます。朝晩は冷え込みが厳しくなり、登下校時は帽子や手袋が必要な季節となりました。子供たちは、見守り隊・地域・保護者の皆様に見守られながら元気に登校しています。

さて、昔から「挨拶」の大切さは語られ続け、学校教育・家庭教育で実践が行われています。しかし、見知らぬ人への挨拶の問題、新型コロナウイルス対策による大声を出さない指導、マスク着用による意思疎通の難しさ等で、最近、よい挨拶の輪を広げることの難しさを感じています。今一度、挨拶の意味や効果、そして、自分づくり・関係づくりにつながる「挨拶」について確認することで、子供たちが幸せに向かって逞しく生き抜く力の育成をみなさんと一緒に目指したい、と考えています。

「挨拶」の「挨」は心を開く、「拶」は、相手に近づく、という意味。「挨拶」とは、自分から心を開いて、相手に近づくこと。挨拶はコミュニケーションの第一歩です。

人は一人では生きていけません。たくさんの人とかかわり、コミュニケーションを通して関係を深め、たくさんの人にお世話になり、自己実現してたくさんの人に貢献してこそ、幸せに生きていくことができます。

アメリカの心理学者マズローの欲求階層論によれば、人間は、まず、第一階層「生理的欲求（食べたい・飲みたい・寝たい等）」を求め、満たされると次に第2階層「安全欲求（安全・安心な暮らしがしたい等）」を、次に第3階層「親和欲求（集団に属したり、仲間が欲しくなったり等）」を、そして第4階層「承認欲求（他者から認められたい、尊敬されたい等）」を、最後に第5階層「自己実現の欲求（自分の能力を引き出し、自己実現したい等）」が生まれる、とされています。



「挨拶」には、「仲良くなるきっかけになる」「印象の良さを与える」「礼儀正しい人に見られる」「人間関係がよくなる」「笑顔になる機会が増える」「気分がよくなる」「相手の存在を認める」等の効果あるといわれています。そのことも併せて考えると、「挨拶」は、マズローの論でいう第3階層「親和欲求」第4階層「承認欲求」を満たすことにつながり、第5階層の「自己実現の欲求」の土台づくりとなる、といっても過言ではありません。

毎朝、正門前で児童会役員や代表委員が朝の挨拶運動を実施して、いい挨拶をたくさんの人に与えています。「スマイル0円」が一時話題となった企業がありました。まさに「あいさつ0円」。子供の将来にとって、0円で得られる効果は絶大なものとなります。家庭・学校・地域で、気持ちのよい挨拶が広がる、高台地区を目指しませんか？

11月行事

4年校外学習・社会見学

6日(木)に校外学習で「そなえる」を訪れ、地震の揺れの体験、防災について学習をしてきました。千歳市での災害の記録展示や担当者の説明に、児童たちは真剣なまなざしで見聞きしていました。災害に備える千歳市の防災の仕組みや取組について学びを深め、自分たちの災害への備えについて考える機会としていました。



また、21日(金)には、社会見学で北海道博物館と開拓の村へ行き、150年前の開拓時の暮らしについて学習し、今の暮らしとの違いを改めて感じていました。現在は学んできたことを新聞としてまとめられています。



前期終業式・後期始業式

コロナ感染防止のため、これまでの全校集会は放送室からリモートで各教室に放送する方法で行っていました。7日の終業式は、感染対策として周囲との距離を十分に離して整列する隊形で偶数学年が体育館に集まり、奇数学年は教室でリモートで参加する方法で行いました。11日の始業式は学年を終業式と入れ替えて行いました。それぞれの式では、各学年の代表児童がステージ上で緊張しつつも、前期の反省や後期の抱負を全校児童に向けて立派に発表することができました。



ひだまり学級収穫祭

ひだまりの学級農園で春から育ててきた作物の収穫がすべて終わりました。これまでトマト、枝豆、キャベツなどの作物を収穫をしてきました。22日(土)には締めくくりの活動として、感染症対策をしつつ、家庭科室で収穫祭を行いました。掘り起こして収穫したサツマイモを材料として、ひだまりの児童たちがスイートポテトを作りました。皮をむいて、熱を通し、こしたサツマイモを自分たちの好みに形成し、焼き上げました。自分たちが育てた作物の味に笑顔がいっぱいになっていました。



3年校外学習・1年生活科

～千歳水族館

千歳川に遡上するサケにふれ、親しむことをねらいとして11日(火)に3年生がサケの採卵と人工受精体験をしました。また、26日(水)には1年生がふるさと千歳の良さをすることをねらいとして千歳川とサケについて学習をしてきました。



いずれも学年の目標に沿って、千歳川と遡上するサケを題材に学習を深めることができました。これからは子どもたちの地域を愛する心、地域を誇りに思う心を醸成するため、自分が生まれ育った地域の良さを学ぶ機会をつくっていきます。



日	曜	行	事
1	火	読書月間	(11/30迄)
2	水	フッ化物洗口	育成指導
3	木	文化の日	
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	学級文庫移動	SC9～13
8	火	5時間授業	
9	水	学習発表会児童公開日	4時間授業(弁当持参)
10	木		
11	金	5時間授業	PTA広報誌ボラ
12	土	学習発表会一般公開日	
13	日		※窓清掃(内・外)
14	月	振替休業日	
15	火	5時間授業	PTA登校見守りボラ～18日
16	水	戸外清掃(中休)	フッ化物洗口 育成指導 SC9～13
17	木	5時間授業	個人懇談① 1年生活科千歳川授業
18	金		
19	土		
20	日		
21	月	5時間授業	全校朝会 児童委員会③ 5年苫小牧高専プログラミング教室
22	火	5時間授業	3年校外学習(消防署) 個人懇談②
23	水	勤労感謝の日	
24	木	B日課	4時間授業
25	金	5時間授業	個人懇談③
26	土		
27	日		
28	月	5時間授業	個人懇談④
29	火	5時間授業	個人懇談⑤
30	水	フッ化物洗口	放課後学習

千歳市創意工夫展[創意工夫部門]

奨励賞
1年 成澤 日栗 「ダンボールクーラー」
3年 齋藤 小太郎
「虫よけにもなるオニヤンマのもけいとスタンド」

ふるさとポケット絵画展

準入賞 3年 赤井 美月

防犯書道展

北海道警友会千歳支部長賞 3年 渡辺 凜

サケの交流事業～千歳中央ライオンズクラブ40周年記念ACT

ライオンズクラブ様による小学生サケの交流事業に使節団として、来年1月岡山県西大寺に本校から6年生児童2名が派遣されます。千歳の代表として西大寺との懸け橋になることが期待されています。